

2018年5月23日

株式会社プラネックス

**すみだ北斎美術館にて、自律移動型・多言語対応案内ロボット「おーい」の実証実験を実施
美術館、博物館向けインバウンド対策の切り札**

株式会社プラネックス（東京都墨田区）は地方独立行政法人東京都産業技術研究センター（以下 都産技研）による「平成28年度 公募型共同研究開発事業」にて都産技研、有限会社ソリューションゲートと共同で開発した、美術館・博物館向け自律移動型・多言語対応案内ロボット「おーい」（以下 「おーい」）を、2018年5月30日、31日の2日間すみだ北斎美術館に設置し、実証実験として実際に来館されるお客様に館内展示物の紹介を行うサービスを提供いたします。

導入概要

導入場所：すみだ北斎美術館（東京都墨田区亀沢2丁目7番2号）

実施期間：2018年5月30日、31日 10時 - 17時

実施内容：「おーい」が日本語、英語、中国語、韓国語の4か国語で、すみだ北斎美術館の4F常設展示室前室にて来館者の前に立って移動して、展示物のご説明をいたします。



ロボット派遣サービスの創出

各地の美術館・博物館では増加する訪日外国人来館者へのより一層のおもてなしが求められています。そこで、複数来館者に対して各国語を駆使して自律走行しながら案内業務を遂行する「案内ロボット」派遣サービスを実現します。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社プラネックス TEL:03-5638-3122 担当 川内、清水